



●さわやかインタビュー

# 65歳は 再び「青春」!?

深井辰三さんを訪ねて

〈兵庫県民生部長〉

全国的に今、高齢化社会の到来ということで様々な問題が生まれている。このような状況に対し、兵庫県では、高齢者の生きがいづくりや就労援護など様々な手立てを講じている。そこで、今回は、野球に書道にお煎茶に、と幅広い趣味をお持ちの深井辰三兵庫県民生部長を部長室にお訪ねした。

## 大好評の“老人大学”

——スポーツが大変お好きなそうですが。

深井 ええ。特に野球が好きで、小学生の頃から、今で言う少年野球をしておりました。取り組んだ動機は単純で、何とかして身長を伸ばしたかったので、あらゆるスポーツをやりましたね。今でも、役所の野球チームではピッチャーをしてるんですよ（笑）。

——凄いですね。入口の書も部長さんの作品ですね？

深井 書を始めたのは、自分をぶり返す時間がほしい、という気がして。毎日筆をとるんです。墨を磨ることで、気持ちが落ちつくんですよ。特に40代になってからは、どんな時間に帰つても筆をとります。持たないと寂しい

気がしますね。

——そのくらい趣味を持つてますと、年をとつてから退屈しないですみますね（笑）。やはり、生きがいづくりをしていきませんとね。

深井 今、私共でやつてますのは、"老人大学"です。ご存じだと思いますが、昭和44年についた"いなみ野学園"は、日本で最初の老人大学なんですよ。それぞれの知識を活用したり、意見を交換したりして、ほんとうに楽しそうです。いなみ野だけでは足りませんので、ずっと県下に広めていますが、今年で28箇所になりました。それぞの地域で勉強していただいてます。

——確かにラジオ関西とも連携していましたね。

深井 寝つきりであるとかで、大学まで通えないお年寄りのために、放送大学というのを昭和52年から始めました。本部はやはり、いなみ野学園にあります。普段、耳で聞いておられるだけで、同じ放送大学の学生であります。聞いておられるだけで、同じ放送大学の学生であります。がいっしょにお集まりになることがないので、年に一度、兵庫県の老人休養ホームなどにお集まりいただいて、いっしょに食事をしたりお風呂に入ったり、1泊2日で

行います。いろんな意味で交流の場となり、なかなか好評ですね。ラジオで募集をするのですが、土曜日の朝6時30分からというのにもかかわらず、皆さんよく聞いておられて、たくさんの応募がありますよ。

——他にはどんなことをされていますか。

深井 もう一つは、県下の21市70町と県がいっしょになって、『兵庫県高齢者生きがい創造協会』というのを昭和52年につくつたんです。知事の願いは、行政へのおんぶではなく、皆さん自身で生きがいを見つける努力をしていただきたい、ということで、この生きがい創造協会が高齢者のひとつ的情報センターであり、趣味活動の根拠地になれば、と思います。協会で作品を創る、販売する、その利益で運営していくというのが理想なんですね。

——お年寄りもがんばる、お役所もがんばる、ですね。

パワーあふれるシルバーエイジの高年洋上大学

深井 その他にも、『高年洋上大学』というのを、4泊5日で行っています。65歳以上の方ばかりで、船で沖縄まで



船の甲板で、元気いっぱいに早朝体操をする「高年洋上大学」の参加者たち。

往復する間に、ちょっとした講義を組み込んでるんです。

『老人の船』というのを10年前から行つてましたが、11年目の昨年から、単にお年寄りにふれあいの場を提供するだけなく、老人グループのリーダーを養成するとい

う意味も加え、名前も、高年洋上大学としたんです。私は、学長代行として、この高年洋上大学に乗りました。

それとは別に、18歳~83歳までのいろんな年代の集まる『県民の船』にも団長として乗つたんです。県民の船で、海が荒れた時に、船酔いをして部屋でゴロゴロしているのは若い連中。お年寄りはほんとうにお元気でしたね(笑)。ダンスはするわ、たのもしいという感じですね。

——今や70歳ぐらいまで現役って感じですね。

深井 社会の仕組みがね、人生50年で仕組んであるですよ。やはり、平均寿命に合わせて、人生80年という社会の仕組みに徐々に変えていかないとね。皆さんほんとうにお元気ですよ。兵庫県では、90歳以上で、なお第一線で活躍をされている方に、高齢者特別賞というのを贈りそれをたたえる制度を昭和53年から始めております。

——最後に、今後特に考慮しておられることは?

深井 何といっても、元気なお年寄りであつてほしいということですね。寝たきりの老人とか、本当に困つておられる方に援助をするのは当然ですが、なんでも行政にという考え方はこれから世の中では通用しなくなると思うんです。『平等な給付、公平な負担』という社会的公平の実現が望まれるわけです。行政としてやるべきことは当然りますが、生きがいにしても、何にしても、やはり、それぞれがやる気になつていただきたいとね。いろいろなことを伝えていく。それが知事の言われる『ともに生きる』社会だと思うんです。そういうふうになるように、行政は行政の立場で一生懸命やりますので、老人の皆さんも努力をお願いします。

創業80周年を迎えて

# 感謝の気持ちを楽しんで 観ていただけるショード

芹澤豊男さん(株セリザワ・代表取締役社長)を訪ねて

常に大人っぽい“美しさ”“優雅さ”を生み出しているセリザワファッション

今年、創業80周年を迎、10月3日に神戸ポートピアホテル・偕楽の間で「セリザワ・メモリアルショード」と題したファッショントリビュートが開かれた。感激も

新たな芹澤豊男社長をインタビュー。

——今回のショードは、全体に洗練された感じで大好評ですね。

芹澤 おかげさまで。精一杯がんばった甲斐がありました。でも、昨年の11月の企画から始まって、衣裳集め、それに付属する帽子、靴、アクセサリーのこと。また、ステージづくり、構成など本当に大変でしたね。社内、社外ともにスタッフがよくやつてくれたおかげで、滞りなくできたと思っております。

——来られた方の反響はいかがでしたか。

芹澤 専門店としては、あれだけ大掛かりなショードは初めてだということで、誉めていただきました。

——商品構成は?

芹澤 セリザワインターナショナルのブランドが約75%で、あとはうちのオリ

芹澤 豊男社長





ジナルです。

——ショーコの構成で工夫された点はどこですか。  
芹澤 タウン感覚のものをいかに楽しく観ていただか  
苦労しましたね。また、ショーコの最初のカジュアルエレ  
ガンスは、今までのセリザワになかったので、ショツキ  
ングだったようですね。うちには紳士服もおいてますので、男性モデルも起用したんです。ジャンニ・ベルサ  
チのファッショングランチエッティのタキシードは、特  
に人気がありましたよ。

——男性がいるから、より女性が素敵なんですね。毛  
皮も豪華でしたね。

芹澤 音と光の演出に工夫を凝らしたんです。また、イ  
ンナーも含めて全体にモノトーンでまとめたのもよかつ  
たようですね。

——世良 譲さんやジエリー伊藤さんなどのゲストもよ  
かつたみたい。

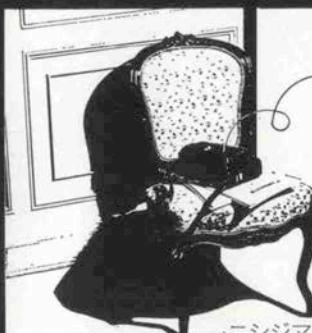
芹澤 今回は、あくまで感謝の気持ちをこめて、皆様に  
楽しんでいただくためのショーコだったので、PR的な部  
分を入れてなかったんですね。ショーコの途中でジエリー  
伊藤さんのおしゃべりが始まつて「宝石も毛皮も信用が  
大事です。セリザワさんはO・Kです」というPRをし  
てくれたのですが、全く打ち合わせをしていなかつたの  
でハラハラしましたが、さすがに上手く、神戸的なシャ  
レた感覚でサラリと言つていただけてホッとしました。  
——あの一言がすごいPRになつてましたよ(笑)。いろ  
んな点で本当にいい演出だったと思います。

芹澤 最初は5月に予定していたんですが、結果的に準  
備も十分できてよかったです。

——最後に今後の抱負などお願いします。

芹澤 80周年は、2度と来ないし、一つの節目として、  
これだけのショーコができるよかったですと思っております。  
来ていただけなかつたお客様には、本当に申し訳がなか  
つたのですが、普段のおつきあいで、感謝の気持ちをお  
返していきたいと思います。

# バッグ・帽子も洗えます。



手にもつバッグは  
手アカで  
汚れています。  
一度ニシジマで  
リフレッシュして  
みませんか。

ニシジマにご相談ください。



- サービス内容
- 型くずれの防止
- 素材感の回復
- お客様のお好みに合せた仕上
- カルテの作成
- ファッショニング、クリーニングの最新情報の提供



神戸市中央区三宮町2丁目10番7号  
ヒューストン101 (078)332-2440

# 刀剣 古美術



刀 拖つき 新刀 銘/美濃守藤原政常 2尺1寸5分  
龍の彫物あり 特別提供価格¥1,500,000

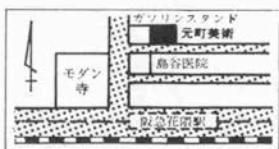
- 毎月20日無料鑑定・研磨、白サヤ、その他工作
- お支払いに便利なローンをご利用下さい。

兵庫県美術刀剣商組合事務局

刀剣の 元町美術

店舗ビル改築のため仮店舗にて  
営業致しております。

神戸市中央区花隈町  
20-6 (阪急花隈駅西口北へ徒歩1分)  
（078）351-0081



# 経済ポケット ジャーナル



小倉昌里社長

★兵庫県中堅企業大会  
「原点からの再出発」をテーマとした「兵庫県中堅企業経営者大会」が9日、約150人の経営者を集めて神戸国際会議場で開かれた。

より売ること」の心要性を説いた。ゼミナールは5時

★近畿豪農興産会  
不動産仲介、分譲の近畿  
菱重興産は、経営多角化の方針から、来年4月にテニスクラブ経営に着手する。同社は今春、企画課を新設、その第1号となるが、結果次第で、新プラン



★近畿菱重興産が  
ニニスカラガチ

年末か

★六甲アイランドに八社の進出が決定

不動産仲介 分譲の近畿  
菱重興産は経営多角化の方  
針から、来年4月にテニス  
クラブ経営に着手する。同  
社は今春、企画課を新設、  
その第1号となるが、結果  
北埠頭の都市再開発用地に  
進出する企業を募集してい  
たが、このほど8社の進出  
神戸市は六甲アイランド  
の子定  
★六甲アイランドに八社の  
進出が決定

が決定した。募集は灘区、東灘区の工場経営者に限ら

町1丁目に建設。コートは4面、うち1面は屋根をとりつけ全天候型となる。会員制（短期2年制）とスクールの形式。会員制は約200人（入会金約10万円、月間会費5千円）スクールは約45クラス（週1回、3カ月で1万5千人—1万8千円）。

本高砂屋、小倉屋柳本で、総面積は6万4200平方メートル。市は「六甲アイランドも軌道にのってきた今回」の決定はそれには「必ずつけるもの」と述べ、決意に満足の様子。神戸の産業界に新しい動きが起りつつあるようだ。

★K O B E オフ イスレディ ★

山本時基子さん（22）



林雅晴社長

「ヒト」「モノ」「カネ」をテーマに、日本H・R協会の山田宏専務理事、ヤマト運輸の小倉昌男社長、マネージメント実務センターの窪田千貫所長がそれぞれ講演した。小倉昌男氏は新時代

祝辞に立ったK F Aの川上勉理事長



の物流について「3次産業は小規模、多店舗、長時間労働の時代だ。流通業の業態化を考える必要がある」と指摘、さらには「作ることと決意を新たにしていた。

林社長は「シャルレは創業以来9年だが、企業は10年たたなければ一人前ではない。さらに努力したい」と林社長は「シャルレは創業以来9年だが、企業は10年たたなければ一人前ではない。さらに努力したい」と決意を新たにしていた。



甲南女子短大から一年前に入社。総務課の事務係として、主に人事課の事務工作を担当。学生時代のファッションは「ニュートラルだった」が、現在は「欲張りになつた」そうで、あれこれチャレンジ中。明朗活発な性格は、アバレルで伸び盛りの同社にピッタリ。

スポーツマンで文化や芸術を愛する男性に憧れる。趣味はスポーツと旅行。

スポーツマンで文化や芸術を愛する男性に憧れる。趣味はスポーツと旅行。

さん (22)

話題のひろば

<I>

# 充実した受賞者 顔ぶれも多彩に



上右／挨拶する井植祐郎理事長、左／表彰式風景 下右／受賞者代表の挨拶をする辻莊一氏 左／受賞者 左より辻莊一夫妻、  
界外義夫妻、井植祐郎、田村新一郎代表、小西光代表、米田寛子の各氏

表彰式には関係者や安藤四一氏らこれまでの受賞者もお祝いに駆けつけ、約90人が出席のなか、井植祐郎理事長は「井植文化賞設定の意図に対して申しぶんのない立派な受賞者を世に送りだすことができ、大変嬉しい」と挨拶。各部門の選考経過報告の後、各受賞者に賞状とブロンズ像、副賞が贈られ、受賞者代表で辻莊一氏が挨拶に立った。その後、井植記念会理事、後藤清一氏の乾杯の音頭によつてなごやかな祝宴となつた。

文化芸術、社会福祉など兵庫県下で、めざましい活躍をした個人や団体に贈られる第7回井植文化賞（主催・財）井植記念会の表彰式が秋晴れの9月3日、垂水区青山台の井植記念館で行なわれた。

同賞は、三洋電機㈱の創設者、

故井植歳男氏の遺志によって昭和48年に設定されたもので、第6回（昭和57年度）より、それまでの隔年から毎年一度の授賞となつたことも加わり、受賞内容もさらに豊かなものとなつた。今回の受賞者は、文化芸術部門／昇 外義（日本画家）、科学技術部門／辻莊一（神戸大学農学部助教授）、社会福祉部門／米田寛子（兵庫県難病団体連絡協議会事務局長）、地域社会部門／明延ふるさとづくりの会、報道出版部門／神戸新聞淡路総局「淡路祭事記」の3個人2団体。

□昭和58年度神戸市文化賞贈呈式

話題のひろば

<II>

## 実りの秋に ふさわしい収穫



上右／宮崎辰雄市長より、表彰状をうける洋画の山本萬司夫妻 下／左より、菖蒲大悦、石阪春生、山本萬司、市野弘之、岩瀬龍太郎（2人おいて）藤井茂、今井鎮雄、橋本宇太郎、延原武春の各氏

10月1日、恒例の神戸市文化賞、文化奨励賞の贈呈式が、ポートアーランド、神戸国際会議場で行なわれた。

贈呈式は、昨年とは趣きをかえ受賞者と関係者だけによる質素ながら格調高いものとなった。

今年の受賞者のうち、文化賞には、日本画壇の重鎮、菖蒲大悦さん、神戸洋画界の中心的な存在をになう石阪春生さん、兵庫県美術家同盟の中心的メンバーとして活躍著しい洋画家、山本萬司さん、陶芸部門では、丹波立杭焼の市野弘之さんらが受賞。

洋楽部門では、神戸室内合奏団音楽監督の岩瀬龍太郎さん、学術部門では、国際経済理論の藤井茂さん（神戸大学名譽教授）、社会部門では、福祉・文化都市づくりや青少年の健全育成に高い功績をしるした今井鎮雄さん（神戸YMCA総主事）と、関西基界の第一人者橋本宇太郎さん（関西棋院）が受賞した。

また、将来を嘱望される中堅に贈る文化奨励賞は、日本テレマン室内管弦楽団の常任指揮者、延原武春さんが受賞した。

式は宮崎市長による賞の贈呈の後、市長と受賞者を囲んでなごやかな雰囲気の中で昼食会が行なわれた。



元町が110周年を迎えたことは大変喜ばしいかぎりです。といつて喜んでばかりもいられません。三越撤退問題も含め元町に沈滞ムードが漂っていることも事実です。110年の伝統を踏まえ、将来元町がどうあるべきか、みなさん話し合っていただきたいと思います。

芦原 元町の地盤沈下ははつきり言つて市政の偏り過ぎに問題があると思います。三越の問題にしても然り。三宮ばかり一辺倒に開発して、西の方にはそっぽを向いてきました。昔の元町は西から、つまり三越の方からお客様が入つてきましたもん。それが市政の偏りでおかしなことになってきた。市に攻撃の形になつたが、実際噴りを感じてますね。

秋澤 私はショッピングエリアといふのは二眼レフでないとイカン

■出席者  
芦原 博之  
原澤 三夫  
下村 光治  
秋澤 三  
安達 昭治  
鳥越 哲  
(神戸大丸店長)  
(神戸風月堂社長)  
(フナキヤ社長)  
(神戸銀鏡院専務)

芦原 博之  
(神戸大丸店長)  
原澤 三夫  
(神戸風月堂社長)  
下村 光治  
(フナキヤ社長)  
秋澤 三  
安達 昭治  
鳥越 哲

### ●座談会

## 元町誕生110年

# 原点に帰って

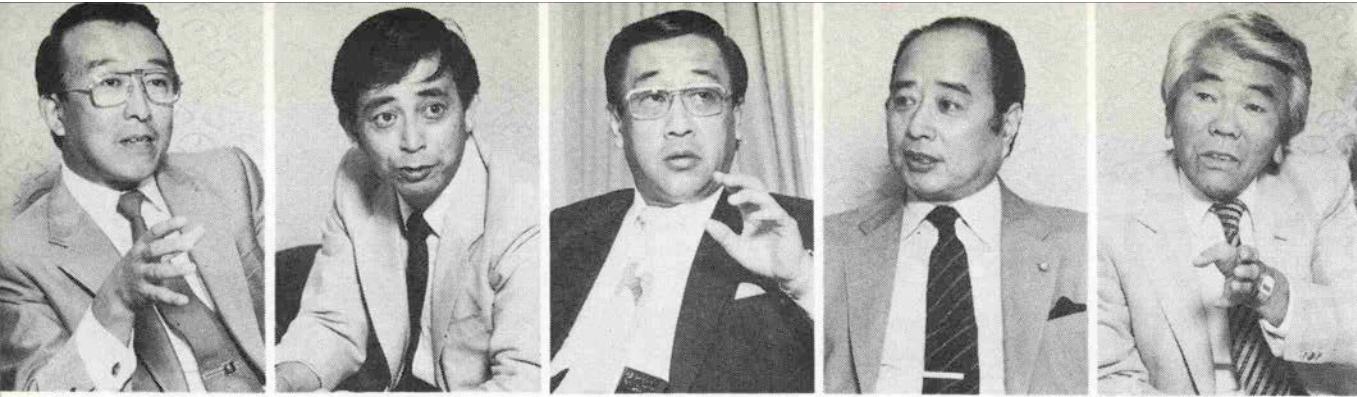
# 元町のよさを

### Old Motomachi



われたのが昭和10年から15年にかけてです。当時は御影から須磨まで、の間、それと六甲山から南側で100万の人口があつたんです。ところが現在は芦屋、明石、三木、三田のエリアを含めて130万人。面積は何十倍になりながら、人口は一・三倍でしかない。売り場面積にいたっては四十倍にもなりながらです。完全に人口と売り場のバランスが崩れていますわね。以上は神戸全体の話でしたが、神戸市の投資が元町に向けられなかつたのは大きな問題です。

下村 ここまで悪くなつた元町なんやから、もう下がることはないはず。後は上がるしかない。私はそれがもつと企業努力をせなアカンと思う。たとえばね、百貨店が10時に開けて7時に閉めるのに習つた営業していくはイカンの



鳥越 哲さん

安達 昭三さん

下村 光治さん

秋澤 三夫さん

芦原 博之さん

ですよ。1時間早く開け、1時間遅く閉めて客を捨つという具合にしないと。そうすれば元町はまだまだイケルと思う。

鳥越 確かに元町はどん底やろうけど、可能性は十分ある。私の知つてゐる範囲では行政とのつき合いが十数年前からならなかつた。あれば三越も違つた形になつてたと思う。行政がやつてくれるのを待つてだけじゃなく、こつちからも働きかけていかなアカンわね。近い将来のメリケンパークにても有効なものにしていく努力せんとね。湊川貨物駅跡地に市庁舎を移す話も本気ならくつついていけばええと思う。また三越跡地に情報産業が入つてくれれば雰囲気も変わつくるんやけどね。ともかく今までイカんかったのは、おこぼれだけもろて、何もせんかったことやと思う。

芦原 たとえば今まで積極的に店铺の改造や、都市計画に参画していこうとした店主が何人ございました? 家も土地も自分のものやから冒險せんでもやつていいけるそういう安易感が落ち込みを招いたともいえる。特に四丁目から西にそういう姿勢が顕著やつたと思う。しかし世代もジュニアに移行しつつある。若い人が積極的にやつてくれればと思います。それとさきほどからの話し合いで行政を

利用することができなかつたと気づいたわけですから、地域ぐるみで行政にプッシュしていく、対応していきたいと思います。

### ★原点に帰つて元町をPRする

秋澤 百貨店の業績低迷は高度成長時代に画一的なモノを追及したことによる。低成長期にはいって、消費者が個性化していくと対応できなくなつてきた。これは反省すべき点です。商店街も同様で、各店舗の個性化に加え元町にしかない商店街の味をつくついく必要があると思う。さいわい元町には異国情緒のイメージが強いですから、このイメージを推し進めていけばと思います。

下村 110年も続いたというのは良いから続いたわけで、悪けりや途中で消えてしまつますわね。

うちのことでの恐縮ですが、うちのモンによくはやつてるレストランにメシ食わせにやらせた。食べてきた後で意見聞いたら「昔の味でんな」というわけ。昔の味だろうが、今の味だらうが、うまいりやいい。うまいりや客がくる、新しい味をこさえても客が来なければアカン。そんところをもつと考えていかなアキませんわね。

安達 きのうも貿易商社の人と話してますと、「元町は土曜、日曜は強いでんな」とおっしゃるんです

ね。「どういうことですか」と聞きますと「当社のブランドの販売坪効率が三宮を追い越して元町は非常にいい」とおっしゃる。土曜日曜というのは他都市からお客様がいらっしゃる。他都市の人には元町はグレードの高いところだと認識している人が多い。それが具体的に坪効率という数字に表われてるんですよ。元町は専門店の町なんですから、一軒一軒の店のディファレンス、おもしろさを打ち出していくこと。さらに商品のセレクトにしても同じ柄なら単価の高い物を置く、といったボリシードやり続けねばいけないんです。下村さんが以前言つた言葉を借りれば「三宮のような铸物の町にするな」ということです。

芦原 実際、商売をやる以上は売れないきやいかん。とにかく原点に帰らなアカンと思いますよ。一見さんとおとくいさんを比較するときどちらが大切か、一見さんなんですよ。一見さんは値切りもしないし、現金を払つて下さる。おとくいさんはしょっちゅう来るかわりに、買つてもめったに錢を払つていかんわけですよ。(笑) 新しいお客さんを大事にし、つかまえていく、そういう原点に帰つた商売を従業員教育を含めてやつていかなアカン思います。

秋澤 商売をするにはお客さんが

どういうルートで足を運ぶかも考

えないませんわね。元町には国鉄、阪神と駅がある。ただバス路線から来るお客さんがないんですね。バスもね、西の方は整備されているんですよ。しかし問題は東、六甲や灘の山手のお客さんに

よく言われるんですよ。三宮でバスが終点になつてしまふから元町にいくのがかなわんとね。あたりのお客さんは元町によくいらっしゃいますから、見直しが必要だと思いますね。

もう一つは、今はPR時代ですから自分の個性を相手に訴えていくことですね。それも思いつきで散發的にやっていくんではなくてかなり長期にわたつて計画的にPRしていくことです。

鳥越 今の話にも関連するんですけど、商店街そのものが客をひっぱつてくると誤解する向きもあるんですね。客をひくのはあくまで店であることを自覚せんといかんわね。ハコがりつぱで中身がないということになりかねない。そのためには少々の衝突やトラブルがあつてもいいから、ナアナアの今までの平均的な姿勢を打破するたままで思いきつてやつていくべきやと思つ。

★足並を揃えてやつていく

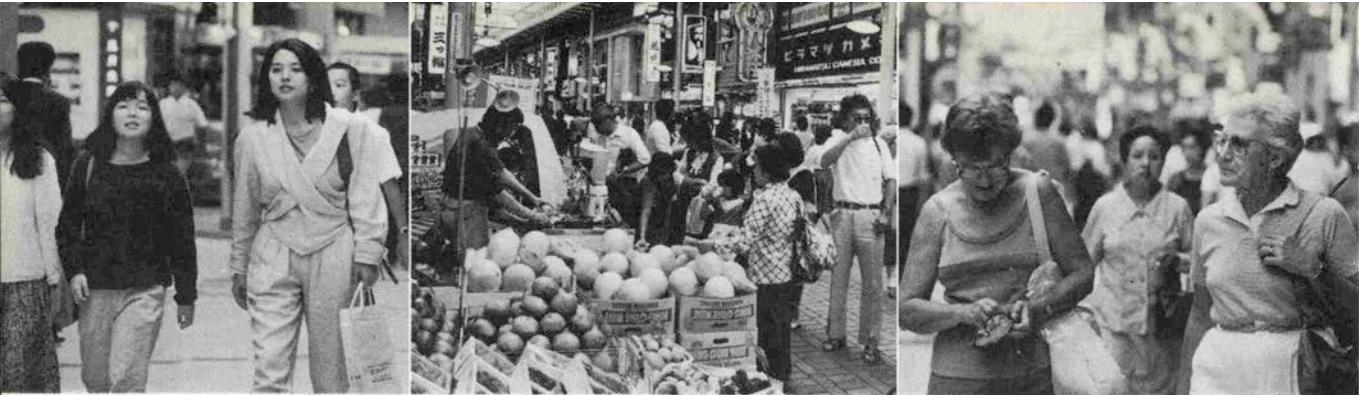
下村 宮岡助役も言つてはりましたけど、元町の線路より南側に人が住んでいない。だから住むようにしていきたいと。おっしゃるとおりで、道路を広げ、マンションを建てていけばええ町になりませ。

安達 元町への足として、国鉄元町駅利用が75%なんです。それに駅が汚いから改修してほしい。次に地下なり、オーバーブリッジなりで、人を元町へ誘導するようにしてほしい。雨の日の惨めさを考えると検討してもらいたいですね。市電がなくなつた後、バスになつたが円滑には動いていい。また駐車場の問題にしても、神戸駅周辺と三宮に集中して、元町は単なる通過点になつてしまつてゐる。ですから地下鉄なりモノレールなりで、浜手幹線の動脈を作れる必要があると思います。

芦原 国鉄駅もそうだし、阪神の元町駅にいたつては建つた当時のままなわけです。駅側に任せていてもなかなか動かないだろうから我々地元も金を出さなアカンと思ひます。そうやつて協力をとりつけていかなあきませんね。

鳥越 メリケンパークにしても、地元から金を出して動く歩道やエスカレーターなどの施設をつくつていくようにしていかんとね。

芦原 それにはみんなが足並みを



ショッピングエリアは2眼レフでないと繁栄しない。三宮とともに元町の繁栄なくして、神戸の将来はないといつても言い過ぎではないだろう

揃えてやつていかないとね。分担金すらなかなかスマースにいかない状況なんやし。

鳥越 分担金を払わん一部の人は諦めまひよ。前へ行けばついてくる人はついてくるやろし、荒事でやつていて現状を打破せなあきませんわ。

#### ★新しいものを生む努力が大事

秋澤 センター街にはたけのこ会といつて若い人の会があるそうですね。講演を頼まれているんですが。元町にはそういう若い人の会がないみたいですね。

芦原 一番街には婦人部や青年部があるんですが、自分の仕事に熱中しすぎて町のお世話をまでできないのが実情なんです。予算もあるので使い切ってないんですね。秋澤 将来を考えると若い人を育てていかなアキませんわね。組織化して、勉強させて…。今実らなくとも将来のためにね。

芦原 それに遊ばせることも大切や思いますね。固いことばかり言つても集まりませんから、遊びに行かせて何でも見させる。また親睦も深まりますしね。

秋澤 若いモンだつたら過激なことも言えますし、そういう過激な力が新しいものを生み出す源泉になりますしね。

安達 このあいだも下村さんと話

してたんやけど、元町に神戸の有名なお菓子屋全部ひっぱつたらどうやろ言うてね。元町にズラーリと有名なお菓子屋が並んだら一つの個性になるやろいうてね。(笑) それと営業時間の話も出てたけど、夜行型の商店街にすべきやと思うね。

芦原 賛成ですね。その店の状況で早く閉めなあかんのでしたら、シャツターケをおろして真っ暗にするんやなくて、灯りをつけて、ウインドーを見るようにしてもらいたいですね。店の改造時にお願いしてるんやがなかなか聞いてもらえないですね。何もしないところに何も生まれないんですけどね。下村 うちは10日に寄席やつてますやろ。毎回250人ぐらい集まつてますけど、はねた後、そそくさと帰つていくんですわ。なんでか言うたらまわりが暗いから怖いいうんですわ。

安達 每月10日、夜店でもしましようか。(笑)

鳥越 元町の場合、顧客サービスがないから、年何回か夜店をやるのはええかもしません。ある程度経費なんかかかって損失もあるやろけど、若い顧客層なんかにアピールしていけると思う。

芦原 元町をよくするためみんなが一致団結して、知恵やお金を出しあつていくべきやと思ひます。

# 母娘二代で女性の トータルエイジを磨く

エリザベス美容院 番尾美久子・宇多子さんを訪ねて

9月15日の敬老の日に六甲山ホテルに於て、"35周年

記念ショーア"を開いたエリザベス美容院。親子二代に渡って、持ち前のバイタリティーを發揮し、お客様との厚い信頼関係を育てながらこの美容院を築きあげ、「今まで精一杯生きてきた」と胸を張って私達に示してくれたオーナーの番尾美久子さんと次女の番尾宇多子さんインタビュー。

——まず最初に、"35周年記念ショーア"を拝見させていただきましたが楽しいショーアでしたね。

番尾(美)「ありがとうございます。35年の歩みの総まとめとなつたこのショーアで、スタッフ全員が一丸となつて、出せる力を全て發揮することができました。また、長年続いて来て下さるお客様など総勢150名の方のお顔を

見ていて、こちらの感激が全員に響き渡っているよう

で、本当にありがたいことだと思っております」

——また宇多子先生、神戸市優秀技能賞受賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

番尾(宇)「思いがけないことではあったんですけど、15年間この道一筋に磨きあげてきた者に与えられるこの賞をいただき、大変光栄に思っております。私がこの賞をいただけたのも自分自身、常に勉強しながら、今でも厳しい先生方のご指導の下で鍛えられているからなんですね。私のことは、17年間続いているヘアーノ恩師である京都の村橋英子先生が、着付けでは母が、またメークにおいては鎌田誠先生という立派な先輩方が導いて下さり、常に厳しい目で私を見ていてくださいました。私はただそれに答えて、無我夢中にやつてきましたね」

——今は、「今やつてることがこれなんだ」という実感が、受賞によって沸いてきましたね

——ショーアでも発表された"エイジ"の論文が宇多子先生の17年間の結晶なんですね。

番尾(宇)「そうですね。年輪を積み重ねてきた女性が、ある日自分を振り返った時、また自分を美しくすることを忘れていた時、思い出してほしいんです。自分を高めるためにメイクをすることを。40代の女性にとつて若き日々に美しさを求めるることは、社会情勢が許しませんでした。だから今からなんです。そのためエリザベスで



晴れの日に母娘で

は、今、ヘアの合間にメイクアップをしてさしあげています。少しづつでも心を開いてもらい、年輪を重ねた味わい深い人生が、人間の顔によって表現できることをわかつていただくためです。本当に美しくある人は、無邪気さを忘れず、人生に逆らわずに生き、明るい気持ちを常に持てる人です。私は、年輪を重ねた女性にこそ本当の美しさを求めて頂きたいんです」

——立派な宇多子先生という後継者もできた今、35年を振り返ってみていかがですか。

畠尾(笑)「私は女学校を出てすぐ、昭和5年にこの世界に入つてから、唯々信じる道をまっすぐに歩いてきました。私は少々向う見ずで、徹底的にやる性格で、人の倍は苦労しながら、やっぱり、普通の人とは違つていったんでしょうね(笑)。近頃は人生の積み重ねなんでしょうが、信仰を持つており、天の理を信じながら、『人事を尽くして天命を待つ』というところです。やるところまでやれば、あとは天の神様だけが往く先を知るんですか

——子供のときから美久子先生を見てきた宇多子先生にとって、どんなお母さんだったんでしょうか。

畠尾(手)「まるで父親が二人いるようでしたね(笑)。私は母のようにはならないと小さい時は考えていました(笑)。でも、私は覚えてないんですが、よく母に『大きくなつたら私が、お母さんを楽させてあげる』なんて言つてたら私が、お母さんを楽させてあげるなんて言つたらしいんです。きっと負けず嫌いで、いい格好しいの私は、兄妹の中の誰よりも自分が母を助けて上げたい、という気持ちが強かつたみたいですね」

——時代は変わつて行きますが、美容界において美久子先生はいかがお考えですか。

畠尾(笑)「いろんな面で変化してきています。変わらないのは精神面しかないんじゃないでしょうか。それでも、私の花嫁さんだけは変えるつもりはありません。一生に一度新鮮な気持ちになつていただくよう『清く』『正しい』姿の花嫁を創り続けていきたいです。それに

勿論、時代に沿つていく若い人達にも常に目を向けていきたいですね。未だにインターネット気分で頑張りたいもんですから(笑)」

——最後にお二人の夢は…?

畠尾(宇)「私は具体的な夢というよりも、まだまだ自分を磨いて行きたいです。自分をいじめつけながら我欲を無くし、常に何かに向かつていくつもりでいます。そうすることによつて、『天』からのインスピレーションというか英知のようなものを察することができるはずです。人間のお洒落は、トータルエイジを磨くことであり、それが女性に生まれた限り、死ぬまでの宿命ではないでしようか」



スタッフによってメイクされた華麗な装い





季節風と、きらめく。

季節のコートは  
デリケートな情感を  
秘めています  
匂やかに、鮮烈に。



serizawa  
KOBE

80 ANNIVERSARY  
時を重ねて、常に  
進化するセリザワ

## THE MEMORIAL FAIR

ザ・メモリアルフェア ●11月20日まで開催中

★サンクス スポット 80周年の感謝の気持ちをこめて  
期間中各店頭からお届けするワンポイントセール

■本店 神戸市中央区三宮町3-1-8  
TEL.078-331-1695

■さんプラザ店 ■センター街店

■さんちか店 ■メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI

XL

# 関西ではじめてのルイ・ヴィトン直営店、 神戸に誕生。

ルイ・ヴィトン神戸直営店

神戸市中央区元町通り3丁目4番9 TEL.078-391-3261(直)

まだ旅というものが、王侯貴族を中心とした限られた人々だけの贅沢なものであった時代から

海外旅行が身近なものとなった今日に至るまで、つねに旅行鞄の基準でありつづけてきたルイ・ヴィトン。

1854年の創業以来、ルイ・ヴィトンが製品づくりに注ぐその頑固なまでの完璧主義は変わることはありません。

現在日本においてルイ・ヴィトン本社と契約を交わしている正式なブティックは、9月10日に誕生した神戸直営店を含めて16店舗。

これら私どものブティックのみが、豊富な品揃え、パリ本店で研修を積んだ商品知識豊かなスタッフによるコンサルティング、

そして、優れたアフターケアとルイ・ヴィトンの完璧主義に基づく一貫したサービスを、提供することができます。

しかし最近、巧妙な販売手法でニセ物が多数売られており、不幸にもその被害にあわれた方も多いようです。

心貧しいニセ物づくりの手で汚された、まがい物やコピー商品であなた自身の手を汚さないためにも、

さらにルイ・ヴィトンの比類のない品質、妥協のない精神、所有する本当の喜びを知っていただくためにも、

ルイ・ヴィトン製品は、ルイ・ヴィトン ブティックにて適正な価格で安心してお求めいただくようお勧めいたします。

関西地区ではじめてのルイ・ヴィトン直営店が、神戸元町にオープンいたしました。ぜひ一度、お立ちよりください。

LOUIS VUITTON  
MALETIER A PARIS

MAISON FONDEE EN 1854

●コピー商品の製造はもとより、コピー商品をコピー商品として販売することも、法律により禁じられております。



ルイ・ヴィトン本社と契約を交わしている正式なルイ・ヴィトンブティックは以下の16店です。

札幌：丸井今井札幌本店  
TEL.011-281-1151㈹

東京：銀座直営店(並木通り7丁目)  
TEL.03-574-0507㈹

高島屋東京店  
TEL.03-211-4111㈹

高島屋サンローラン赤坂店  
TEL.03-239-3413㈹

西武百貨店池袋店  
TEL.03-981-0111㈹

西武百貨店渋谷店  
TEL.03-462-0111㈹

西武ビザ大阪ロイヤル店  
TEL.06-445-1290㈹

横浜：横浜高島屋店  
TEL.045-311-1251㈹

名古屋：松坂屋名古屋本店  
TEL.052-251-1111㈹

京都：高島屋京都店  
TEL.075-221-8811㈹

大阪：アン・ロワイアル阪急17番街店  
TEL.06-371-1061㈹

高島屋サンローランホテル日航大阪店  
TEL.06-245-5252(㈹)

高島屋大阪店  
TEL.06-631-1101(㈹)

西武ビザ大阪ロイヤル店  
TEL.06-445-1290(㈹)

神戸：神戸直営店(元町通り3丁目)  
TEL.078-391-3261(㈹)

広島：福屋八丁堀店  
TEL.082-246-6111(㈹)

博多：高島屋サンローラン博多店  
TEL.092-713-8166(㈹)

# KOBE EXCELLENT SHOP 〈ウネ〉



ハイカラ神戸の  
伝統が育んだ  
格調ある専門店

●このシリーズはファッション都市KOBEへの  
私たちの願いをこめて…

★世界のオシャレをお届けする

**ウネ**  
KOBE LINE

神戸市中央区元町通1丁目4-13 ☎331-3112

★よろず御懐衣縫上處

**神戸シリ**

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★オートクチュール

**ユスター・ニュートン**

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★婦人帽子

**マキシム**

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★舶来品ブティック

**Sanohe**

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

**永田良介商店**

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737~9

★本格派の人々に愛される

**ヨシオカ**

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

# '83～'84 NEW COAT COLLECTION

- ①皮革毛皮付コート ₩ 1,380,000
- ②皮革ジャンパー ₩ 390,000  
(ゲラルディーニ)
- ③アルパカWコート ₩ 32,0000
- ④アルパカ横柄コート ₩ 380,000
- ⑤ブルゾンスーツ ₩ 84,000  
(サンバレンチノ)



※このシリーズはまさカラーの素敵な女性に毎月ご登場いただきます。

# POETIC SCENE IN KOBE

November



## 今井祥子さん〈寝屋川在住〉

目下花嫁修業中の今井さんは、阪急ファイブ店のアダルトな洋服がお気に入りです。好みの色“赤”と“黒”でキメて頂きました。

（ジャケット￥38,000 パンツ￥20,000  
ベルト￥8,000 すべてエイドリ）



POETIQUE

■ 神戸 さるブラザーズ店  
■ 大阪 さんちゃんティオ店  
■ 宝塚 須磨バティオ店  
■ 大津 千里阪急地下街  
■ 大津 阪急ファイブモード店  
■ 大津 西武高槻店  
■ 大津 西武北バーンジョア店  
■ 大津 阪急ファミリーストア店  
■ 大津 西武大津SC店

KOBE  
**まさ**

ADRI

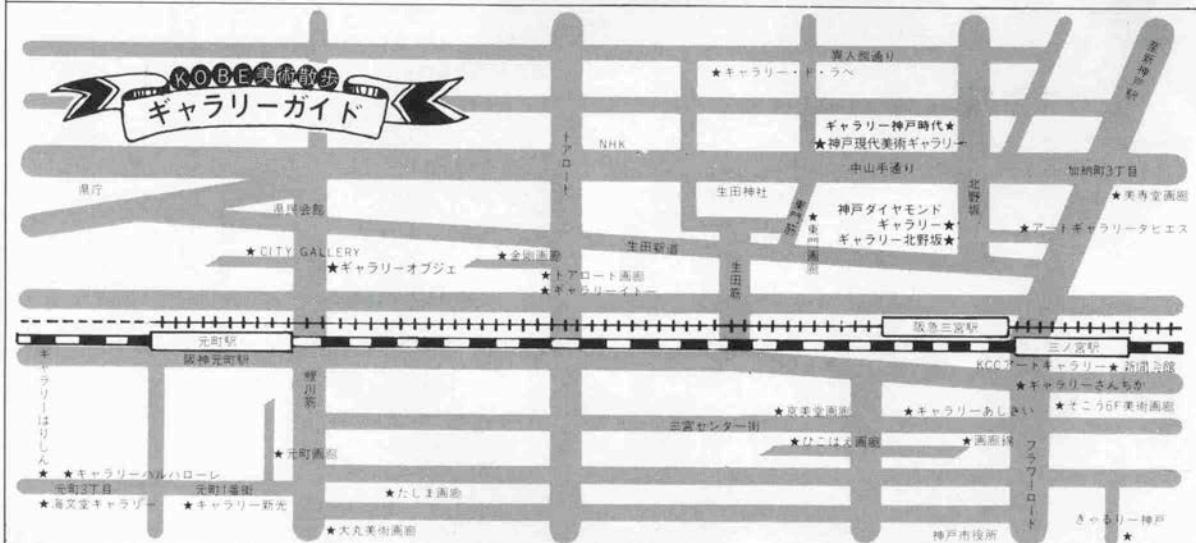
GALLERY AND  
PEOPLE 7

ギャラリー  
ギャラリー  
パルパローレ  
山越芳和さん



## 洗練された知的スペース

ファッションビルの3Fにあるだけに、洗練されたカルチャー空間といった感じ。それもそのはずで、山越さんは文化センターの仕事にも携わっている。「生け花展や陶芸が主力です」との方針だけに女性客が目立つ。「レンタルだけでなく独自の企画も考えたい」との抱負も。作品の販売促進に力を入れて実現したい意向だ。文化の香り漂うスペースがここにある。



## 畫廊 葵

1~6 有田名窯作家展  
 8~13 信保周子染の会  
 15~20 第2回3人づくね展  
 22~27 第35回日本海事検定  
 美術部展  
 29~<sup>12</sup> 第16回創作版画協会展

神戸市中央区三宮町1丁目  
6-3 (パレックス東隣)  
(078)391-4137 月曜休

画廊 锦

3~8 瑠璃の会ガラス絵展  
12~20 パルコグラフィ展  
24~29 かたつむり会作品展

神戸市中央区三宮町1丁目  
5-30 三宮センター街  
☎ (078) 331-1721-3 水曜休

ギャラリー  
あじさい

1~12 あじさい日本画展  
 15~20 藤井直子展  
 22~27 宮脇成之展  
 29~<sup>12/4</sup> 菅原洋人展

神戸市中央区三宮町1丁目  
8-1-305 さんプラザ3F  
(078) 331-1639・1067

ON& GALLERY (北野坂  
神戸時代

### 1~15 杏鈴子作品展

神戸市中央区中山手通1丁目  
23-10 モンシャトーコトブキ  
ビル1F ☎ (078) 242-3567  
営業(月)・土日休・2オーナー(夜)日曜休

## ジョイント ギャラリー

1~30 森鈴子作品集

神戸市中央区三宮町1丁目  
6-18 ジョイント3F  
(078) 331-2046